

五ヶ瀬町立五ヶ瀬中学校

事業の実施時期：補助を受けた日から令和6年2月26日

活動の概要

- 全学年「総合的な学習の時間」において、持続可能エネルギーについての学習や、SDGsの視点を取り入れて探究学習を行った。
- 第1学年 技術分野「生物育成の技術」の領域において、環境との関わりについて学習した。

SDGsの視点：「7 エネルギーをみんなに」「12 つくる責任つかう責任」「15 陸の豊かさを守ろう」

1 学校の概要

本町では「五ヶ瀬を愛し ともに学び合い ふれ合い 高め合う 子どもの育成」という五ヶ瀬町立学校の教育目標のもと、五ヶ瀬町内の小中学校が9年間を見通した教育課程を展開している。中でも総合的な学習を中心とした『豊かな体験活動』は町内4つの小学校と連携して、小中9年間のつながりのある学習が計画され、実施されている。本校は町内唯一の中学校で、3年間の探究学習を通してまとめる『五ヶ瀬デザインプロジェクト（GDP）』は五ヶ瀬町の課題を自分のこととして捉え、町の未来を考え、解決に向けた具体策を考えるという探究活動である。GDPは町への提言として毎年、町長、教育長、各課長に対して発表し、内容によっては実現している提言もある。環境教育としては、各教科の授業で取り扱う程度であったが、五ヶ瀬町としても「ゼロカーボンシティ」を目指すことが宣言され、GDPにも深く関わる「持続可能な社会の実現」としてSDGsの観点を加えた探究活動が必須である。

2 活動のねらい

- (1) 総合的な学習の探究活動の中で、持続可能な社会の形成を目指すという視点をもたせる。（7 エネルギーをみんなに 12 つくる責任つかう責任）

- (2) 山を守る活動や農業体験を通して、自然を守ることや、自然と共存することの大切さを学ばせる。（15 陸の豊かさを守ろう）

3 活動内容

(1) 総合的な学習（3年）

① 五ヶ瀬デザインプロジェクト発表会

一人一人が課題をもち、解決策を探るGDPにおいて、SDGsの視点を加えて、提言をまとめ発表した。SDGsの17の目標についての説明を聞き、世界的な動きを知ったり、自分の仮説がSDGsのどの目標に当てはまるのかを考えたりすることで、持続可能な社会を目指す一員としての自覚をもって発表に臨むことができた。



また、昨年度の3年生のGDPから、和服を裂いたもので機織りをするという福祉作業所の活動を知り、作業所の方を講師に招いて、「裂き織り」を体験させていただいた。衣服等の処分方法として、リサイクルやリユースも多くなってきたが、まだまだゴミとして捨てられる衣服は多いという

現状を聞き、様々な物のリサイクルや衣服のリユース等を考える生徒は多くなった。また、裂き織りの体験の様子やコースターは、ホームページや文化発表会でも展示紹介し、地域の方や保護者の方にも知ってもらう機会となった。



② 総合的な学習（1、2年）

1、2年生の探究学習で、「町の課題を探る活動（テーマ設定）」として、持続可能エネルギーに関する講話を実施した。町境の山間で風力発電事業を行っている「ジャパン・リニューアブル・エナジー（株）」の方を講師として迎え、話を聞いた。「風力発電」の施設がどのようにつくられ、どのように町民の生活に関わっているのかを身近に考える機会となった。

(2) 技術分野での体験学習の実施

五ヶ瀬町に欠かせない林業や農業について、身近に感じる学習となるよう毎年、1、2年生の技術の授業で「しいたけ学習」を行っている。今年度も1年生は「コマ打ち体験」、2年生は学校敷地内にあるほだ場で採れた椎茸を乾燥したものを袋詰めにし、販売する準備を行った。講師に椎茸振興会の方や西臼杵支庁林務課の方等を迎え、山林の役割や、木を苗から育てて木材として出荷するまでの流れ、椎茸の育て方などを学ぶ機会となった。保護者の中には林業や農業に従事する方もおり、家庭で話を聞くこともあるだろうが、実際に「コマ打ち」を初めて体験する生徒が多かった。また、学校でも職場体験学習やジョブ

シャドウイングで仕事としての林業や農業を学ぶ機会はあるものの、山林の働きやSDGsに関わる視点で話を聞くことで学びも多かった。



4 成果と課題

(1) 成果

インターネットからたくさんの情報が得られる中で、学校に来られた様々な講師の方からSDGsや環境問題について語っていただいたり、直に触れたりする機会を得ることができ、環境問題が画面の中でのものではなく、身近な問題であることを実感することができた。また、「裂き織り」や「風力発電」など、リサイクルやクリーンエネルギーについても、身近な地域で取り組んでいる方々の姿を改めて見直すきっかけとなった。3年間の探究活動の中に効果的に環境問題を考える視点を組み込むことができた。

(2) 課題

環境問題の視点を学習の中に取り入れる計画の編成ができたが、清掃活動や委員会活動等の学校生活の中に定着させることは難しかった。清掃集会で、ゴミの分別や節電等の話をしたり、電気使用量の推移を掲示したり、今後、生徒の活動として定着していくようにしていきたい。

学校名：五ヶ瀬町立五ヶ瀬中学校

住所：西臼杵郡五ヶ瀬町大字三ヶ所11530番地

電話番号：(0985)82-0007

E-mail：4821ja@miyazaki-c.ed.jp